

課試生徒、仍錄事狀、謹請處分、

天曆元年五月四日

從五位下侍醫兼權醫博士尾張介時原朝臣維材

從五位下典藥頭兼針博士能登權介伴宿禰有道

從五位上醫博士兼備後介宮宿禰忠來

〔續古事談五道〕富家殿灸治シ給ケルニ、重康申サク、日神モ、ニアリ、ヤキ給ベカラズ、コノカミ忠康申サク、内モ、外モ、コトナリ、略○中兄弟中アシクシテ、ツ子ニカ、ル事アリケリ、忠康ハ雅忠ガ實子ニハアラス、上野守良基ガ子也、雅忠オサナクヨリ子ニシテ、道ヲツタヘタルナリ、醫道ノ課。試。忠。康。マ。デ。シ。タ。リ。其。後。ス。ル。ヒ。ト。ナ。シ、

〔憲教類典四ノ十〕寛政三辛亥年

於醫學館以來一ケ年春秋兩度、醫業考試被仰付候典藥頭、并奥向之面々、法印法眼之御醫師等は、相除其餘年齡廿位にも相成候は、不殘可罷出候、尤春に至り日限等は多紀廣壽院より可相達候事、

右御醫師四十歳にも及候分は、考試に不及出席而已不被致候、勿論難問誹謗等致し候類之事は、一體有之間敷筋候間、隔意なる心得たがい無様可致候、尤醫學館へ、常々修業として、罷出候もの考試は無之儀にて候事、

右之通、總御醫師中、江可被相觸候、

十月

〔倭名類聚抄二商〕鑿 說文云、鑿、反、作、醫、須、和、名、久、治病工也、

〔說文解字十四下〕醫、病、工、也、殿、惡、萎、也、醫、之、性、然、得、酒、而、使、从、酉、王、育、說、一、曰、殿、病、聲、酉、所以治、病、也、周、禮、有、醫、酒、古、者、巫、彭、初、作、醫、於、其、切、

〔伊呂波字類抄久倫〕醫ク醫師

醫師